

平成30年度岡山市女性活躍推進に関する事業報告

| | 事業名 | 事業内容 | H30実施状況 |
|---|----------------------------|---|---|
| 1 | 女性の活躍を進める情報発信事業(P2~P8) | 市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催し、シンポジウムの内容について、後日新聞紙面に掲載した。 | 女性活躍推進シンポジウム:220人参加 定員(400人) 内容について平成30年11月25日の山陽新聞朝刊に掲載 |
| 2 | ワーク・ライフ・バランス啓発及び企業紹介事業 | 企業の優良事例紹介に併せて経営戦略としてのWLBの重要性やメリットをリーフレット内に掲載。若年層の意識向上のため、大学へ配布するとともに市内指定業者へ直接、確実に情報を届けることで、女性活躍推進の取組に興味がない、あるいは手が回らない中小企業等に対して取組の促進を図る。 | NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママ、両備ホールディングス(株)合計2社の優良事例を紹介。 岡山市入札参加有資格者名簿に登録のある市内企業や大学等へ配布予定(5,000部発行)。 |
| 3 | 市内企業で働く女性活躍プログラム(P9~P16) | 管理職を目指して働く意識や必要となるスキルを、他社の社員と情報共有しながら学ぶとともに、参加女性社員の勤務先の上司や管理職・人事労務担当者・経営者(以下「上司等」という。)と女性社員双方に対し直接的な働きかけを行うことで、岡山市における管理的地位への女性の活躍を推進することを目的とするセミナーを開催した。 ・女性社員とその上司を対象としたセミナー(1回開催) ・女性社員を対象としたキャリアアップセミナー(午前・午後の2部連続講座を1回開催) ・女性社員を対象としたフォローアップ交流会(セミナー終了後に1回開催) | 参加者:女性社員 15名 上司等 9名 (定員)各30名 |
| 4 | 男性管理職セミナー開催事業(P17~P22) | 仕事と生活の調和の推進には、経営トップや管理職の働き方・休み方に対する意識の変革を図り、男性中心の長時間労働を慣例とする働き方を改めることが必要であるため、経営トップや管理職に向けたセミナーを開催した。 | ①男性管理職セミナー(全2回講座を2回開催) 43名 ②女性活躍推進事業(さんかく岡山)実施 24名 (定員)①各30名 ②80名 |
| 5 | 女性の再就職支援事業(P23~P24) | 再就職を希望する女性が、再就職への動機づけや再就職に必要なスキル等の向上をめざし、希望する形での再就職につながるための支援となる講座を開催した。 | 再就職支援講座(全3回講座を2回開催) 20名 (定員)各30名 |
| 6 | 大学生のためのキャリア形成応援事業(P25~P28) | これから就職を考える大学生を対象に、仕事と家庭を両立しながら能力を発揮するための意識や就職先の選択、働き方の工夫などについて、異なる企業の社員2~3名による体験談を基に学ぶ出前講座を開催した。 | ①就実大学 20名(定員30名) ②岡山大学 36名(定員40名) |
| 7 | 女性活躍及びワーク・ライフ・バランスに関する調査 | 企業における女性活躍推進に関する現状や取組状況、市民の意識の変化など、現状と課題を把握し、女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた働き方改革の施策の基礎資料とするため、10人以上の企業1,100社、20歳代から50歳代までの無作為抽出した市民3,000人を対象に調査を実施した。 | 回収結果 企業 359社(回収率32.6%) 市民 1,019人(回収率34.0%) |